

2025年12月期 第2四半期 決算補足説明資料

2025年8月6日 THK株式会社

目次

I. 2025年12月期 第2四半期 決算概要	
● 決算ハイライト	P. 3
● 売上収益の推移	P. 4
● 営業利益 増減要因	P. 5～6
● 資産・負債/資本の状況	P. 7
II. 新経営方針「ROE10%超の早期実現」の進捗	
● “ROE10%超”への道筋	P. 9
● 輸送機器事業における“選択と集中”	P. 10
● 産業機器事業における“構造改革”	P. 11
● 成長分野における増益：機械要素部品ビジネス	P. 12
● 成長分野における増益：FAソリューションビジネスの成長	P. 13
● 資本効率を重視したBSマネジメントの進捗	P. 14
● 継続的なコーポレート・ガバナンスの進化	P. 15
III. 2025年12月期 業績予想	
● 地域別受注状況	P. 17
● 利益計画	P. 18～19

本資料に含まれている事業計画、業績予想、経営戦略など将来の見通しに関する事項は、本資料制作時点において入手可能な情報に基づき、THK株式会社の経営者が判断したものです。したがって、環境の変化により、業績や戦略の進捗状況が異なることがあり得ることをご承知ください。また、当資料には決算開示事項以外の参考情報が含まれますこともご承知ください。

I . 2025年12月期 第2四半期 決算概要

決算ハイライト

連結売上収益

■ 前年同期比2.0%減少の1,762億円となった

- ウクライナや中東情勢をはじめとする地政学リスクの高まり、インフレの継続、及び米国の関税政策などの懸念材料がある中で、世界経済は先行き不透明な状況が続いた。
- そのような中でも、産業機器事業は、主に中国や米国において需要が回復に向かったことなどにより増収となった。輸送機器事業は、昨年後半に自動車の生産が落ち込んで以降、需要は大きな変化なく推移した。

連結営業利益

■ 前年同期比26.4%減少の61億円となった

- 産業機器事業は、売上収益が増加した一方で、セールの悪化、各種コストの上昇、及び為替が前年同期に比べて円高で推移したことなど、様々なマイナス要因の積み重ねにより減益となった。
- 輸送機器事業は、主に売上収益の減少に伴う数量効果のマイナス影響により減益となった。
- これらに加え、新経営方針のもとに進めている構造改革に伴う費用などによるマイナス影響を受けた。

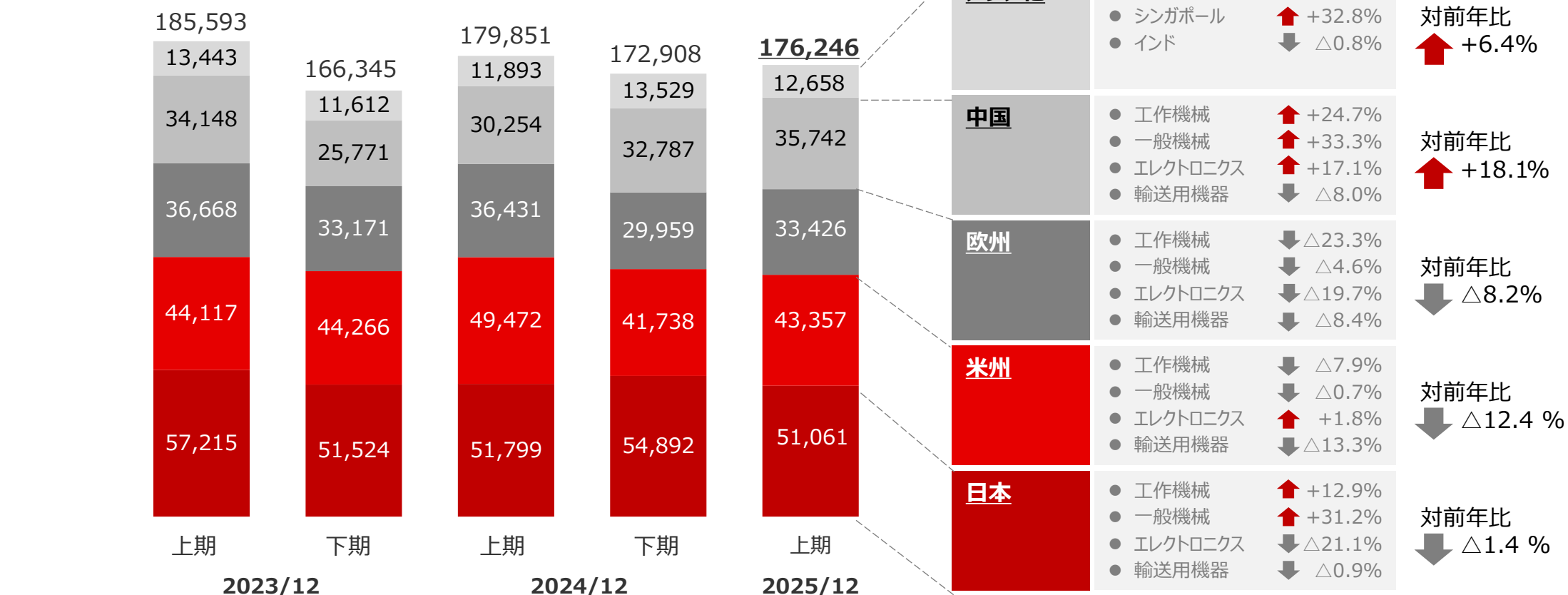
■ 売上収益は期初計画を上回ったが、営業利益は下回った

- 産業機器事業において回復する需要を売上収益へと繋げたことに加え、想定レートに対して為替が円安で推移したことなどにより、期初計画に対して、売上収益は29億円上回ったが、営業利益は米国の輸入関税の上昇などにより8億円下回った。

ポイント

売上収益の推移

地域別売上高と業種別伸び率



1US\$	134.87	146.17	152.21	150.74	148.41
1EUR	145.79	158.12	164.51	163.12	162.14
1CNY	19.47	20.20	21.09	20.99	20.46

※ 所在地セグメントではなく海外売上高ベース
 ※ 業種別伸び率は1-6月の現地通貨ベース
 ※ 輸送用伸び率はTHKリズムとTRAの合計値比較

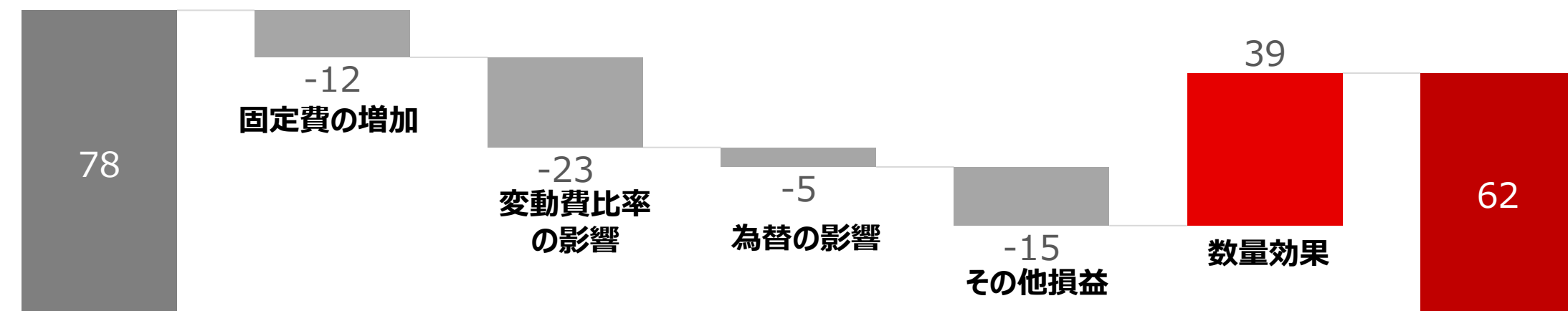
(参考) 営業利益 増減要因 (1/2)

産業機器事業

2024年度上期

△16億円

2025年度上期



単位：億円	FY2024		FY2025
	1H	2H	1H
売上収益	1,055	1,111	1,106
営業利益	78	90	62



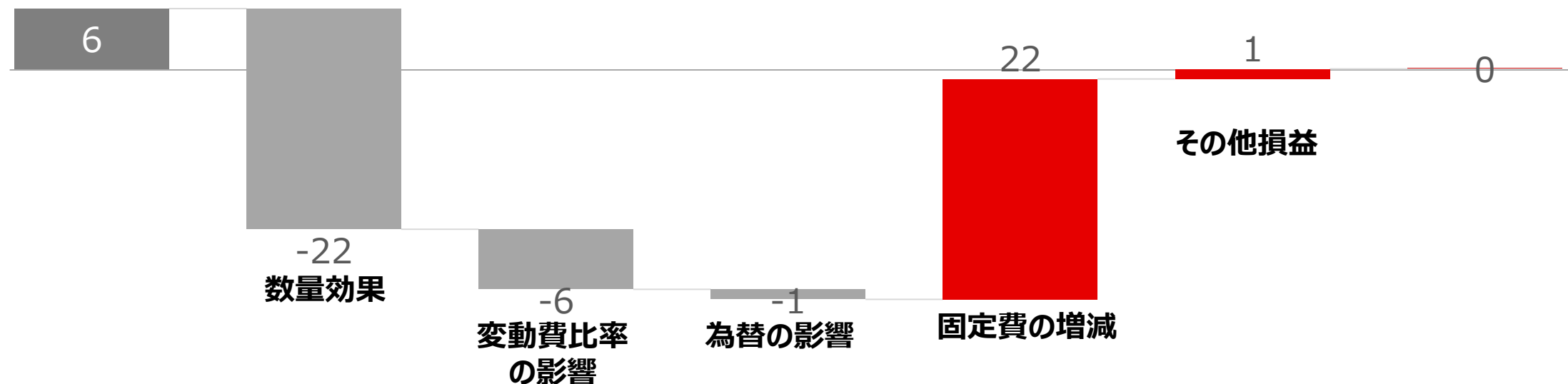
(参考) 営業利益 増減要因 (2/2)

輸送機器事業

2024年度上期

△6億円

2025年度上期



単位：億円	FY2024		FY2025
	1H	2H	1H
売上収益	743	618	656
営業利益	6	0	0



資産・負債/資本の状況

貸借対照表の変化

総資産 515,511 百万円

前期比 Δ 51,907 百万円

流動資産

284,987

前期比
 Δ 41,817

負債

188,604

前期比
+10,981

資本

326,906

前期比
 Δ 62,888

非流動資産

230,523

前期比
 Δ 10,090

■ 流動負債 | 前期比 +14,383百万円

□ 営業債務及びその他の債務 | 前期比 Δ 1,407百万円

仕入債務回転月数 | 前期 1.0ヵ月 当期 0.9ヵ月

□ 社債及び借入金 | 前期比 +14,630百万円

□ 未払法人所得税 | 前期比 Δ 603百万円

■ 非流動負債 | 前期比 Δ 3,401百万円

■ 親会社の所有者に帰属する当期利益 | 3,727百万円

■ 配当金の支払い | 15,595百万円

■ 自己株式の増加 | 35,456百万円

■ 為替換算調整勘定 | 前期比 Δ 12,756百万円

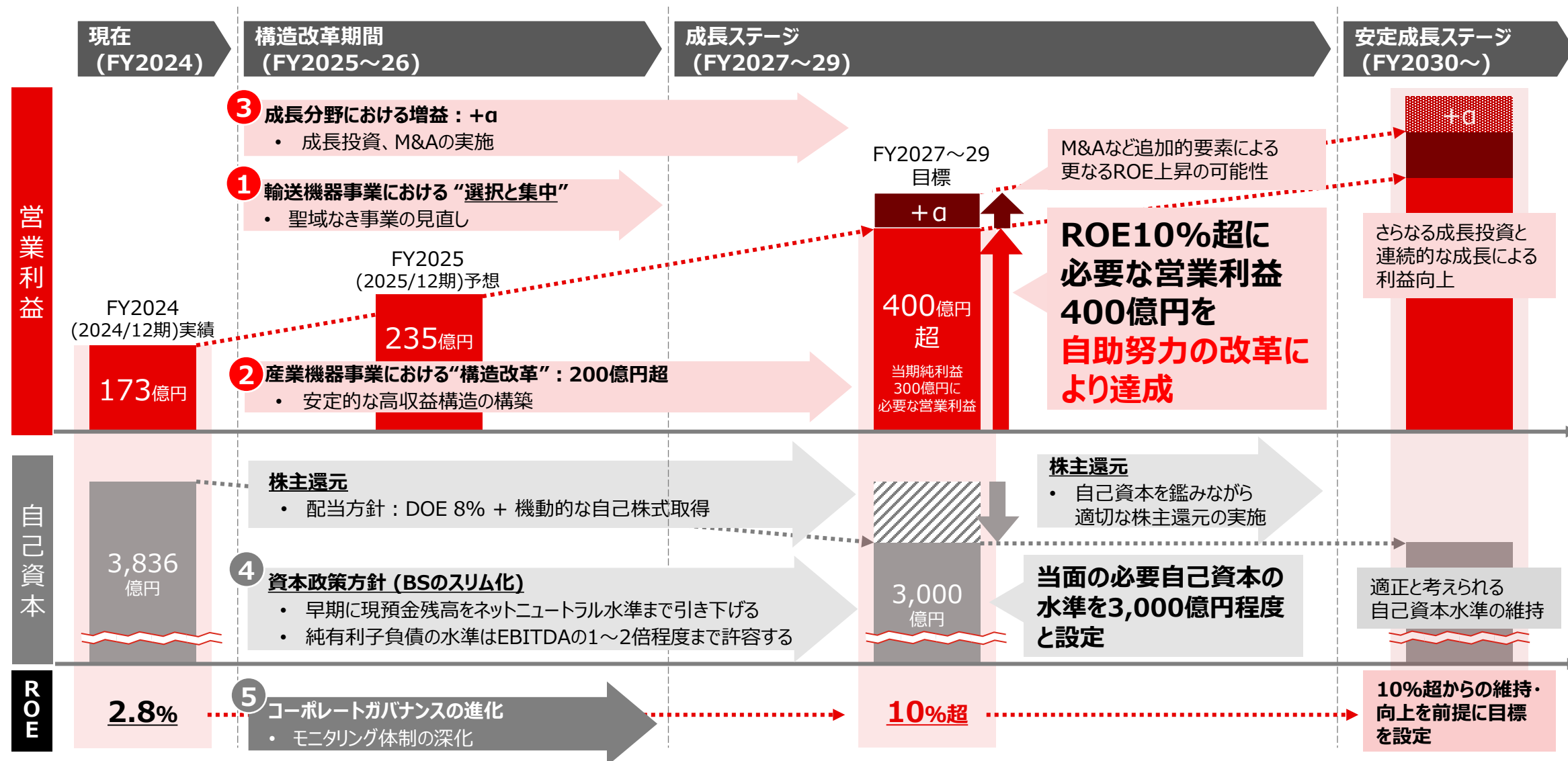
自己株式の取得完了（2025 年 3 月 6 日）

（1）取得した株式の総数 10,757,100 株

（2）株式の取得価額の総額 39,999,945,978 円

Ⅱ. 新経営方針「ROE10%超の早期実現」の進捗

“ROE10%超”への道筋

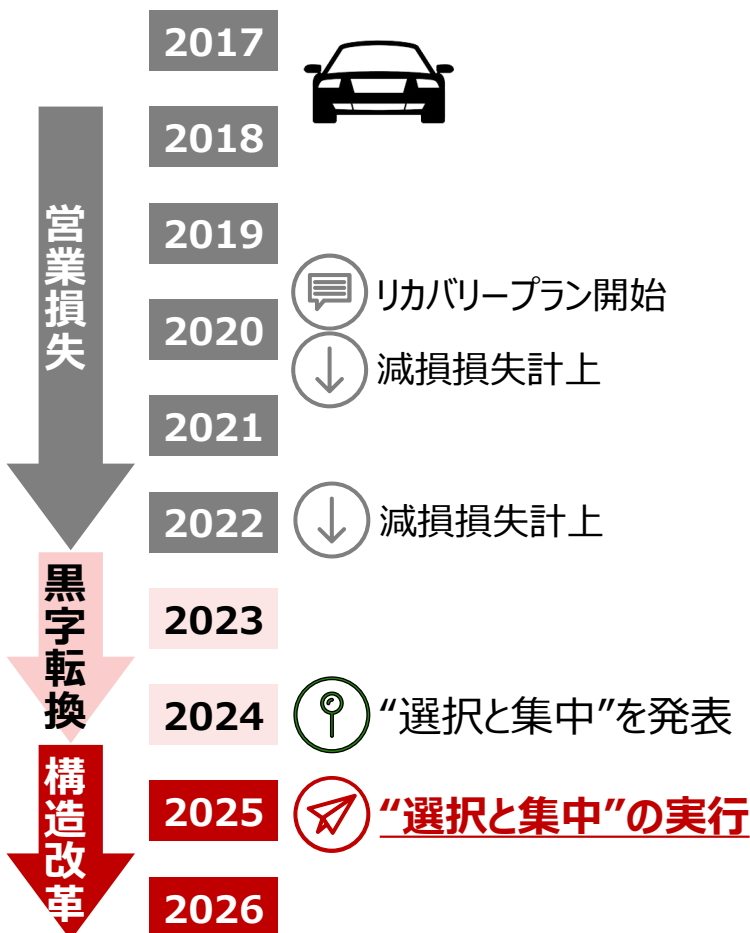


1 輸送機器事業における“選択と集中”

「あらゆる選択肢・可能性を排除しない」方針のもと、確実に実行

これまでの経緯

実施事項



実施済

THKリズム マレーシア
生産終了へ

対応中

カナダ生産拠点の
一部閉鎖

対応中

中国生産拠点での
製品集約

聖域なき構造改革のポイント

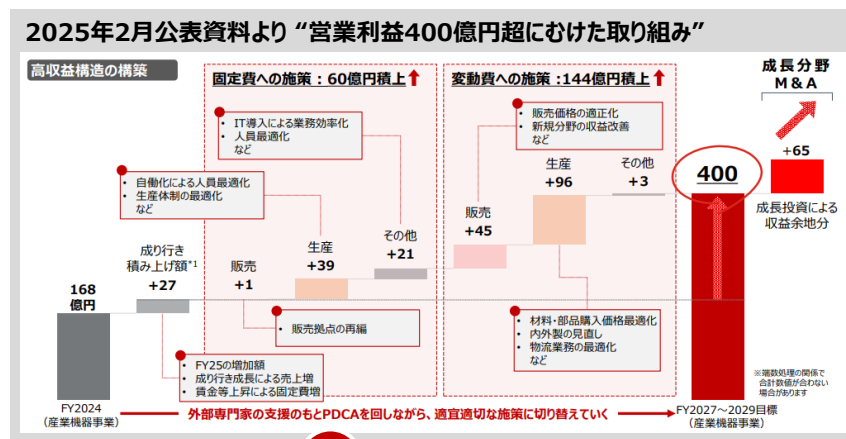
✓ 資本コスト (WACC) と、現在と将来の
投下資本利益率 (ROIC) を厳しく精査

2025年8月末までに
閉鎖完了予定

2025年末までに完了予定
※ 現在の進捗25%程度
– THKリズム広州より、すべての鉄製品
生産ラインをTHKリズム常州へ移管

② 産業機器事業における“構造改革”

営業利益400億円超にむけた取り組み＝ROE10プロジェクトと題し、外部専門家の支援のもと各種取り組みを実施



➤ **FY2025下期以降に、
取り組みによる効果が
発現する見込み**

主な取り組み



モニタリング・PDCAの実施

経営企画部門が中心となり、改善活動の進捗管理および改善策を検討



ワーキンググループ (WG) の設置

機能や目的ごとにWGを組成・改善活動項目を検討



啓発活動

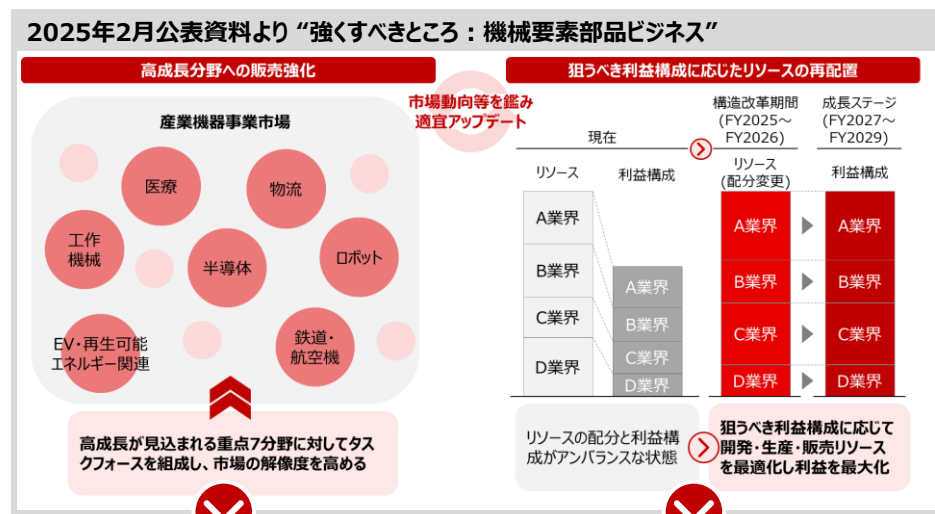
社長自らROE10プロジェクトの活動意義を工場・海外拠点含め説明

【各拠点】



③ 成長分野における増益：機械要素部品ビジネス

「創って、作って、売る」というサイクルを加速



「創って、作って、売る」を高速回転し、利益を最大化させる

タスクフォース強化

重点7分野におけるタスクフォースの強化と深耕

組織変更により、ニーズを捉えた企画から開発を実現



ニーズ発掘

グローバルの最先端分野におけるニーズの発掘と反映の仕組みを構築

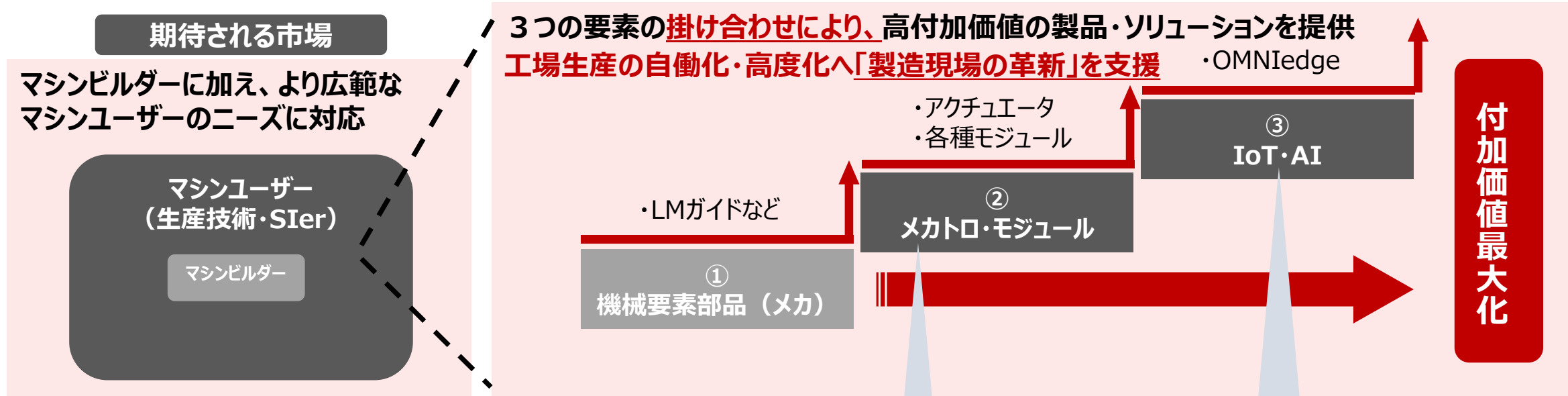


開発期間の短縮

- 開発項目検討と優先順位決定方法の再設計
 - 試作加工（製品化）環境の充実
- これらにより開発期間を1/3（3分の1）への短縮を目標として設定

③ 成長分野における増益：FAソリューションビジネスの成長

「製造現場の革新」に貢献することに拘り、最先端技術の時代にあっても、持続的な成長を実現



メカトロ・モジュール Lineup

工程間搬送



次世代リニア搬送システム
VTS

装置内駆動アクチュエータ



NEW 工程最適型ロボット
PPRシリーズ



電動
アクチュエータ

ライン間搬送



次世代搬送ロボット
SIGNAS

IoTサービス (OMNIedge) Lineup

■ 部品予兆検知AIソリューション

- ✓ 直動部品用
- ✓ 回転部品用

■ 工具監視AIソリューション

■ スキル監視AIソリューション

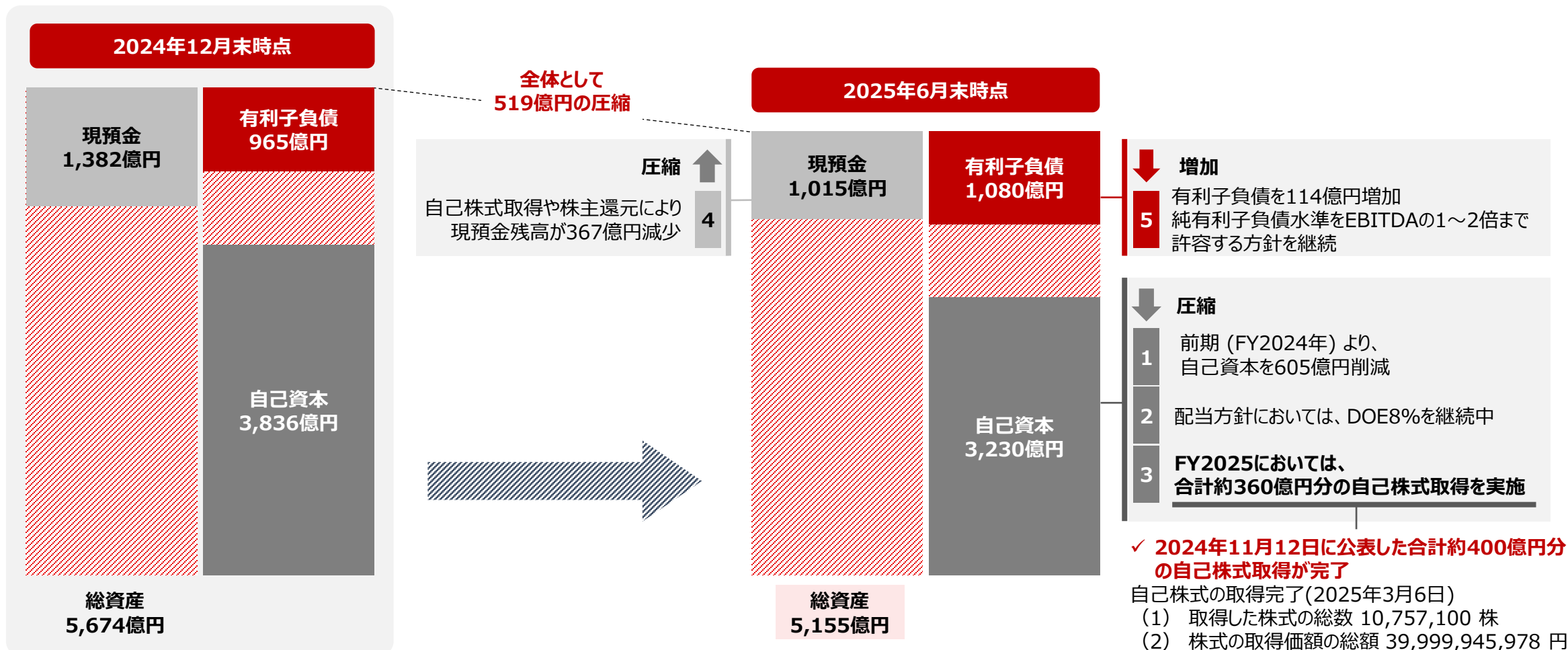
■ メンテナンス統合管理システム

NEW GX (グリーントランスフォーメーション) ソリューション
※ エネルギー使用量の見える化



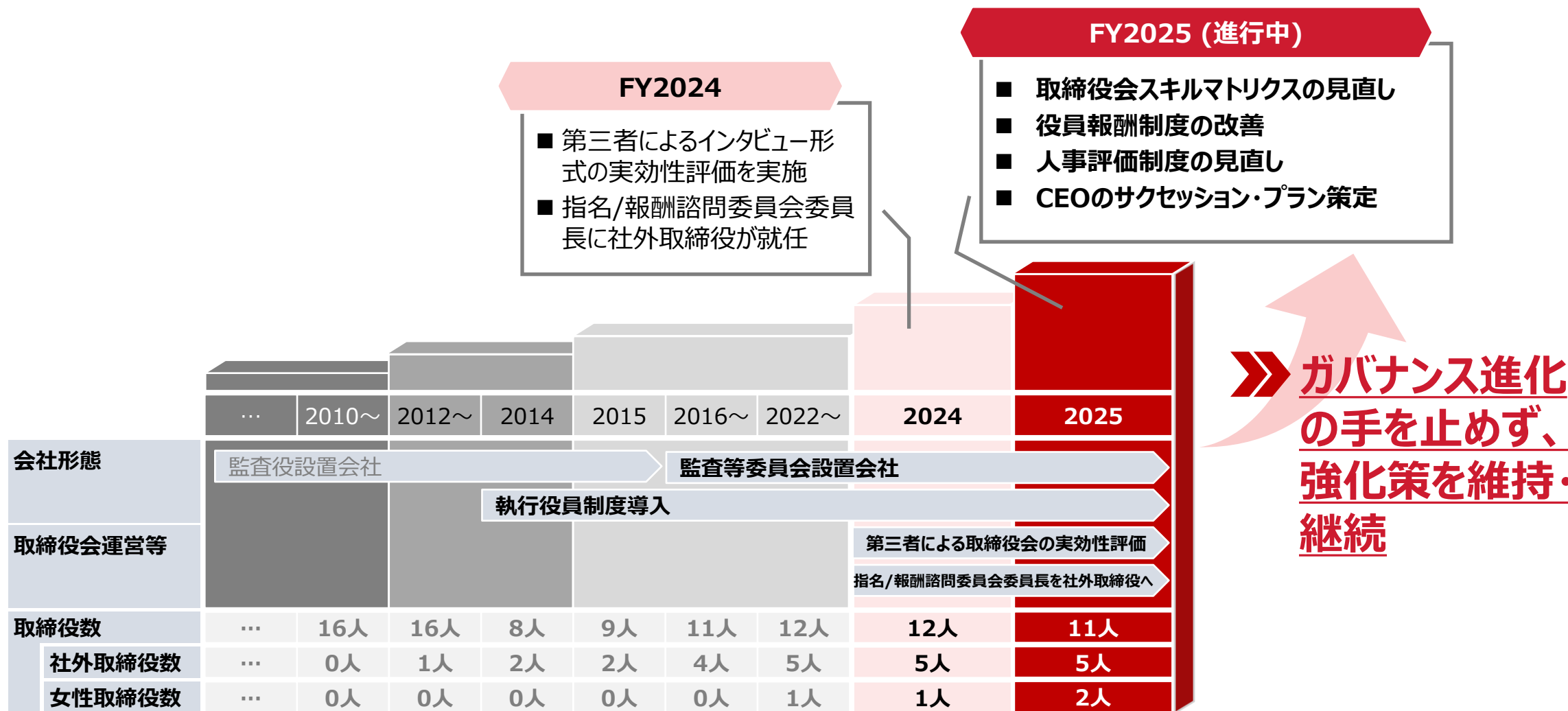
資本効率を重視したBSマネジメントの進捗

自己株式取得や積極的な株主還元により、着実に自己資本の圧縮を図る



継続的なコーポレート・ガバナンスの進化

監督と執行の役割を明確化し、双方の機能を恒常的に強化

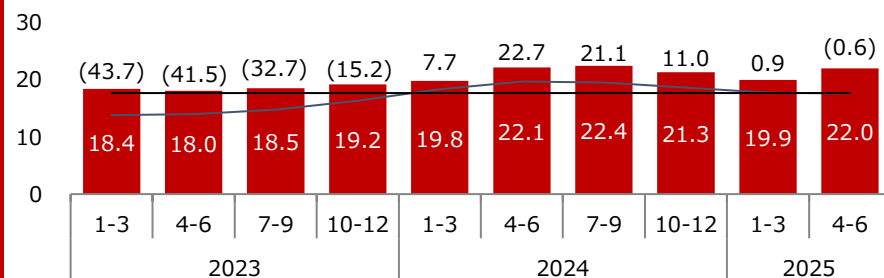


Ⅲ. 2025年12月期 業績予想

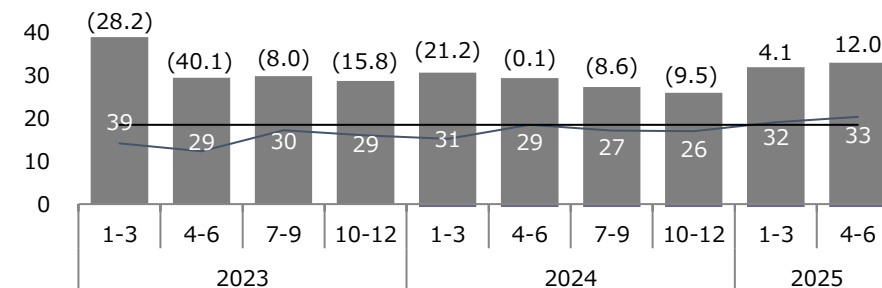
地域別受注状況

産業機器事業

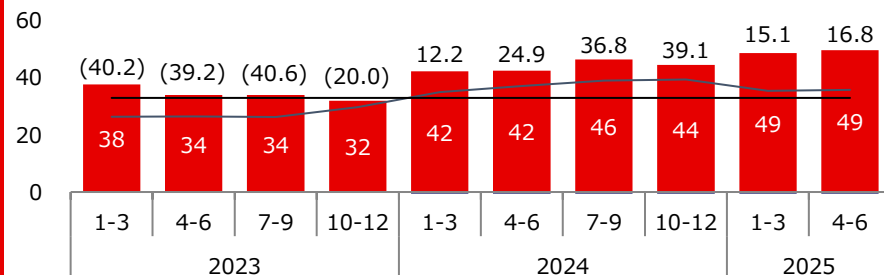
THK日本*1,2



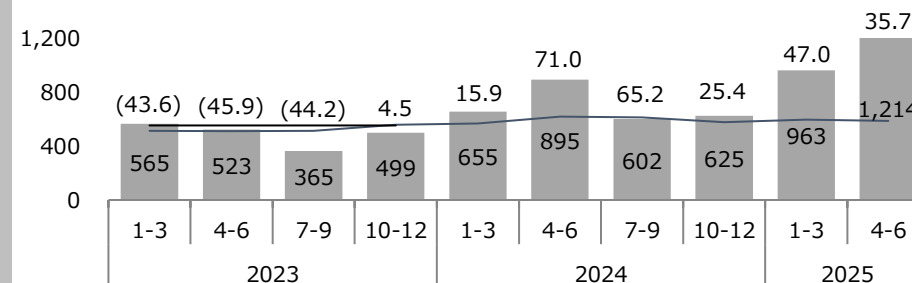
THK Europe*2



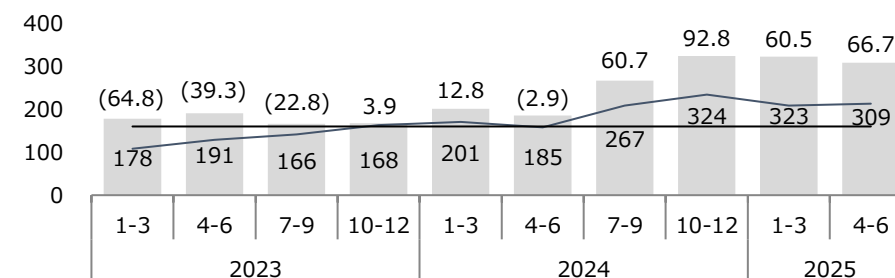
THK America, Inc.*2



THK (CHINA) CO., LTD. + THK (SHANGHAI)*2



THK TAIWAN*2



*1 : 輸出除く

*2 : 前年同期比。単位はTHK日本 10億円、THK America, Inc. 100万ドル、THK Europe 100万ユーロ、THK (CHINA) CO., LTD. + THK (SHANGHAI) 100万元、THK TAIWAN 100万台湾ドル

利益計画

連結

(百万円)

	2025/12		2024/12
	通期計画	上期実績	実績
売上収益	363,500	176,246	352,759
前期比	+3.0%	△2.0%	+0.2%
営業利益	23,500	6,181	17,349
前期比	+35.5%	△26.4%	△26.8%
税引前利益	24,500	6,643	18,782
前期比	+30.4%	△34.1%	△25.7%
親会社の所有者に 帰属する当期利益	18,000	3,727	10,439
前期比	+72.4%	△48.3%	△43.3%

利益計画

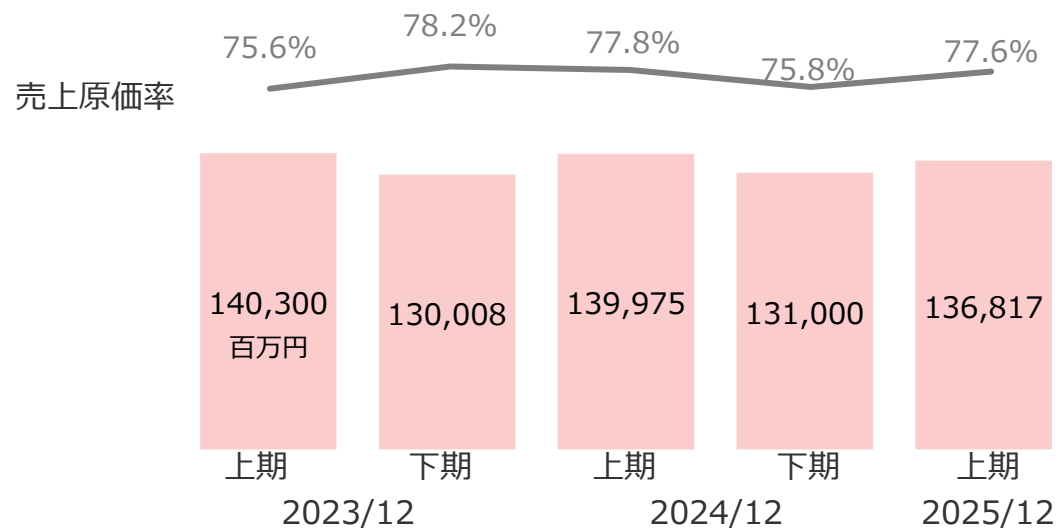
単独

(百万円)

	2025/12		2024/12
	通期計画	上期実績	実績
売上高	150,000	67,923	144,737
前期比	+3.6%	+0.5%	+0.4%
うち日本	95,000	41,393	88,405
前期比	+7.5%	△2.4%	△0.8%
営業利益	2,800	223	4,121
前期比	△32.1%	△85.5%	△42.3%
経常利益	36,600	33,012	18,020
前期比	+103.1%	+259.7%	+13.3%
当期純利益	35,800	32,525	15,495
前期比	+131.0%	+293.9%	+18.9%

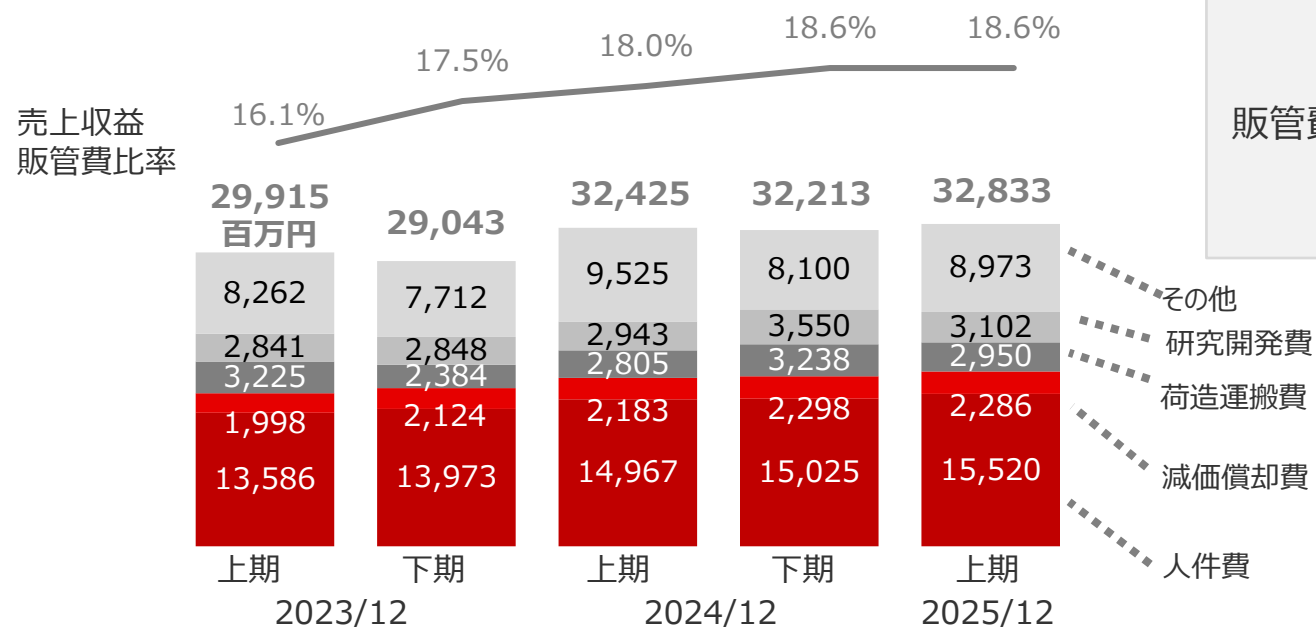
売上原価および販管費の推移

売上原価



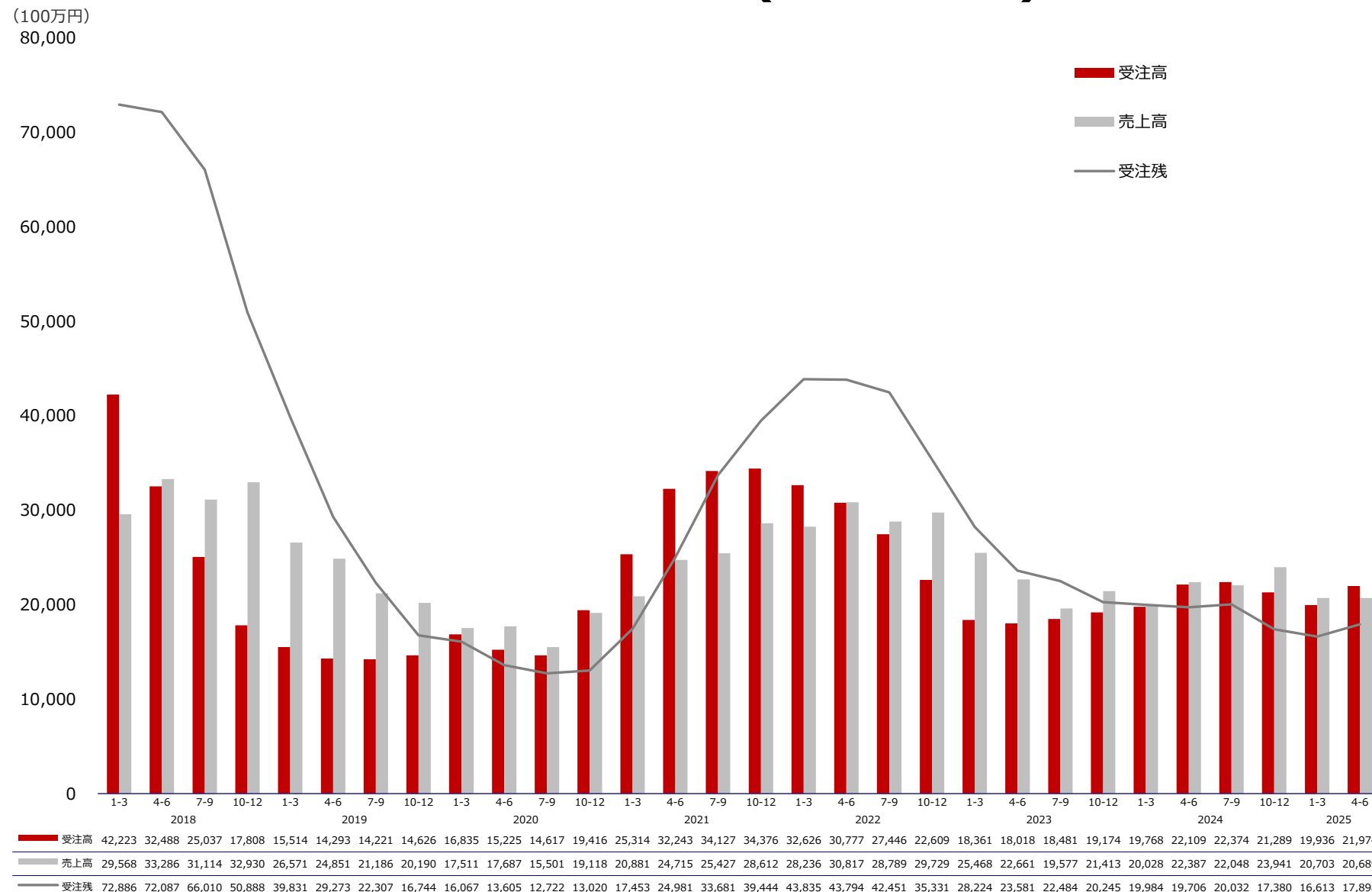
原価率は前年同期比と0.2ポイント低下

販管費



販管費比率は前年同期比0.6ポイント上昇

【補足資料】受注高・売上高・受注残高の推移（単独：日本）



【補足資料】業種別受注高の推移（単独）

